

全面滑走可能でオープン



霧降高原スキー場

市営霧降高原のスキー場とソリすべり専用ゲレンデが、十二月二十四日午前八時にオープンし、約五百五十人のスキーヤーや家族連れで賑わいました。

この日のオープンには、同スキー場で用意したあんころもちやきなこもちが配られ、訪れたスキーヤーに喜ばれていました。

霧降高原スキー場は、昭和五十二年に導入した四台のスノーマシン（人工降雪機）が備えられてから、雪不足に悩まれることはありません。今シーズンも、オープン前日までに人工降雪機をフル回転させて、約五十センチの積雪量を確保し、各コースとも全面滑走が可能となっています。

リフト料金は昨年と変わらず、一回券百二十円、割引回数券（十一回券）千二百円、一日券二千円となっています。また、霧降高原行のバス（東武バス）も

リフト料金は昨年と変わらず、一回券百二十円、割引回数券（十一回券）千二百円、一日券二千円となっています。また、霧降高原行のバス（東武バス）も

135℃で水温が43度

期待大きい七里地区の温泉

昨年三月一日に、知事の温泉試掘の許可を受けてから本格的に始めた、七里地区の温泉調査

は、その後順調に進み、昨年十二月までに百三十五℃までボーリングをしました。その結果、

地下八十℃で三十一・九度、九十℃で三十四度、百℃で三十七度、そして、百二十五℃で四十三度を記録しました。これは、当初の予想を大幅に上回るもので、今後の湯量調査等に大きな期待が持たれています。



受賞の栄に輝いた皆さん

運転されています。運転時刻は次のとおりです。

国鉄日光駅発 霧降高原発

九時十五分 十五時十五分
 ◎十時二十三分 十六時〇〇分
 (◎印は、一月一日から三日まで日曜日、祝日の運転です)

永年の労をねぎらう

叙勲、大臣表彰受賞者の祝賀会

昭和五十八年中に、叙勲、褒章、大臣表彰を受賞した七氏の功績を祝う祝賀会が、十二月二十二日午前十一時から金谷ホテルで開かれました。

功労)

◎本木徳四郎（久次良町四五―四）

◎高濱カツ（相生町一七六）

◎古河電気工業（株）日光電気精銅所（清滝町五〇〇）

◎山岸昭吉（石屋町四〇五―二）

◎故石山強（相生町三二七）

◎星野喜一（清滝二―二二七）

◎安西喜一（下鉢石町八一三）

◎星野喜一（清滝二―二二七）

◎安西喜一（下鉢石町八一三）

◎星野喜一（清滝二―二二七）

◎安西喜一（下鉢石町八一三）

◎星野喜一（清滝二―二二七）

◎安西喜一（下鉢石町八一三）

世界の黒岩が走った!



第56回 日本学生氷上競技選手権大会終わる